

日時：2024年4月4日（木）19:00～20:15

実施方法：オンライン会議

日本パーソナリティ心理学会第156回常任理事会議事録

出席：尾見康博理事長，松田英子副理事長，小塩真司，森 津太子，田中麻未，
外山美樹，武田美亜，川本哲也，中村 真

- ・会議冒頭に尾見新理事長より就任の挨拶があった。

審議事項

- I 常任理事会の役員構成および役職（任期：2024年4月1日～2027年3月31日）
尾見理事長より，以下の通り，常任理事の役職について提案があり，承認された。

理事長 尾見康博

常任理事 松田英子（副理事長，選挙管理委員会委員長） ※ 理事長指名常任理事

常任理事 中村 真（総務担当）

常任理事 武田美亜（財務担当）

常任理事 小塩真司（機関誌編集委員会委員長）

常任理事 森津太子（経常的研究交流委員会委員長）

常任理事 川本哲也（広報委員会委員長）

常任理事 外山美樹（褒賞担当：学会賞選考，大会発表賞選考）

常任理事 田中麻未（事務局長）

報告事項

- I 各種委員会報告

- 1 機関誌編集委員会（小塩委員長）

(1)機関誌掲載情報

第33巻1号2024年7月発行予定である旨の報告があった（2024年4月末までに採
択された論文を掲載，原著4本，ショート4本（うち事前登録研究1篇））。

(2)編集委員会の開催

2024年3月22日に31名が参加し，投稿・審査状況，Personality Science協賛に関
する報告があったこと，非会費有料投稿の件および投稿規程を心理学研究にすり合わせ
て最適化する件について検討が行われた旨の開催報告があった。

また，名簿資料に基づき，2024年度の編集委員が確定した旨の報告があった。

- 2 経常的研究交流委員会（森委員長）

第33回大会の企画シンポジウム『ソーシャルメディアの利用とパーソナリティ(仮)』
について報告があった。また，招待講演を見合わせることで，MPPは検討中であるとの

報告があった。また、資料に基づき、2024年4月1日からの新体制（委員構成）について報告があった。

3 広報委員会（川本委員長）

YPP2024の計画について現在、検討中である旨の報告があった。

4 褒賞関連事項

外山褒賞担当常任理事より、第32巻3号が会員に届き次第、理事に学会賞の1次選考を依頼する準備が整った旨の報告があった。

II 第33回大会の準備進捗状況について

外山大会準備委員長より、4月1日に29の企業・団体に協賛金等の依頼を行い、数社から広告掲載、書籍等販売、協賛金の申込があった旨の報告があった。併せて、4月15日から参加・発表申込の受付を開始するとの報告があった。

III その他

尾見理事長より、第34回大会を信州大学で開催することになった旨の報告があった。
松田副理事長より、「パーソナリティ心理学事典」の出版に向けた計画について説明があり、第35回大会の開催に合わせて出版したい旨の意向が示された。

審議事項

II 機関誌掲載論文の入試問題利用について

田中事務局長より、資料に基づき、機関誌掲載論文の一部を入試問題に使用した教育機関から過去問題として公開したい旨の許諾申請があったとの説明があり、審議の結果、承認された。

III 財務関連事項

武田財務担当常任理事より、2024年度予算案について説明があり、審議の結果、細目を修正することを申し合わせた。

IV 次回常任理事会の日程について

6月1日（土）15時～17時、オンラインにて開催

V その他

なし